

平成25年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 倉元製作所

コード番号 5216 URL <http://www.kuramoto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 聡

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 柴田 哲

TEL 0228-32-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	3,755	17.2	85	60.4	70	62.6	146	37.1
24年12月期第2四半期	4,536	13.2	216	55.4	187	51.2	232	

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 173百万円 (26.8%) 24年12月期第2四半期 236百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	9.07	
24年12月期第2四半期	14.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	12,178	3,424	28.1	212.11
24年12月期	12,220	3,250	26.6	201.39

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 3,424百万円 24年12月期 3,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期		0.00		0.00	0.00
25年12月期		0.00			
25年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	1.2	870	59.4	650	58.6	550	49.7	34.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	16,143,170 株	24年12月期	16,143,170 株
期末自己株式数	25年12月期2Q	880 株	24年12月期	880 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	16,142,290 株	24年12月期2Q	16,142,290 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、昨年末の政権交代による新たな経済政策への期待感から円高が是正され株価の上昇が一段と進んだことに伴い、輸出主導型企業を中心に収益の改善が見られるなど回復の兆しが見え始めました。

このような環境の中、当社グループの〔ガラス基板事業〕は、業界の構造的変化に直面し、受注が軟調に推移いたしました。また、〔精密研磨布事業〕は、需要鈍化によるハードディスクドライブ（HDD）の在庫調整が長引き、受注は伸び悩みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、3,755百万円（前年同四半期比17.2%減）に、損益面では、〔ガラス基板事業〕において非効率的な生産状況が改善されたことにより第1四半期連結累計期間の損失を補い、営業利益は85百万円（同60.4%減）に、経常利益は70百万円（同62.6%減）に、四半期純利益は、146百万円（同37.1%減）となりました。

〔ガラス基板事業〕

ガラス基板事業においては、受注の軟調により、売上高は2,567百万円（前年同四半期比13.9%減）、セグメント利益は生産効率の改善が寄与し、146百万円（同34.7%増）となりました。

〔精密研磨布事業〕

精密研磨布事業は、HDD搭載型パソコンの需要減退等に伴うHDDの在庫調整が長引き、受注が伸び悩みました。この結果、売上高は1,086百万円（前年同四半期比26.3%減）に、セグメント利益は30百万円（同85.7%減）となりました。

〔その他事業〕

その他事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械製造販売等であります。同セグメントにおいては、石英ルツボ等製造販売の石英事業から撤退した影響により、売上高は131百万円（前年同四半期比62.7%減）に、セグメント損失は110百万円（前年同四半期セグメント損失は74百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて42百万円減少し、12,178百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金並びに原材料及び貯蔵品の減少などから149百万円減の4,426百万円に、固定資産は、設備投資などにより107百万円増の7,751百万円となりました。

(負債の部)

負債は、営業外支払手形の増加の一方、借入金の返済などにより215百万円減少し、8,754百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の欠損が縮小したため、173百万円増加の3,424百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は419百万円（前年同四半期は388百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費を計上したこと並びに売上債権が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は143百万円（前年同四半期は143百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は306百万円（前年同四半期は395百万円の使用）となりました。これは主に借入金の返済によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

市場環境の不透明感はありますが、当社グループでは、得意先ニーズを的確に捉え、新たな付加価値のための技術構築に注力するとともにモノづくり力を一層強化し、今後の収益の確保に努めてまいります。

平成25年12月期の通期業績予想については、平成25年2月14日の「平成24年12月期決算短信」公表時の予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社グループは、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、過年度より抜本的な経営体質の改善及び収益基盤の強化を継続実施しており、当第2四半期連結累計期間においては、その効果があらわれた結果、第1四半期連結累計期間の損失を補い、営業利益85百万円、経常利益70百万円を計上するに至っており、収益構造の改善及びキャッシュ・フローの安定化が引き続き図られております。その一方で、取引金融機関に対する借入金の返済猶予の状況は継続しており、取引金融機関によって期限の利益の確保が短期にとどまっている状況となっております。これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

そこで、当社グループは、当該状況を解消するための対応策として、ますます収益構造及びキャッシュ・フローを安定化すべく経営体質のさらなる改善を推し進めるとともに、それらを反映した事業計画を策定し、これに基づく借入金返済計画について取引金融機関からの同意を得られるように協議しております。その結果、全ての金融機関から返済計画に対する一定の同意が得られております。

以上を踏まえ、収益構造及びキャッシュ・フローの安定化と取引金融機関からの一定の同意が得られていること等を総合的に勘案した結果、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,449,149	1,418,693
受取手形及び売掛金	2,200,237	2,152,293
商品及び製品	117,602	129,989
仕掛品	268,615	268,380
原材料及び貯蔵品	276,866	208,032
繰延税金資産	219,431	212,790
その他	45,360	37,187
貸倒引当金	△320	△383
流動資産合計	4,576,942	4,426,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,336,209	2,285,744
機械装置及び運搬具(純額)	1,446,743	1,518,555
土地	3,458,305	3,458,305
その他(純額)	109,111	110,194
有形固定資産合計	7,350,369	7,372,800
無形固定資産	78,433	81,536
投資その他の資産	215,209	297,144
固定資産合計	7,644,013	7,751,481
資産合計	12,220,955	12,178,464
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	549,727	524,904
短期借入金	4,655,422	4,543,870
1年内返済予定の長期借入金	352,340	305,167
未払金	447,108	827,408
未払法人税等	62,100	25,122
営業外支払手形	42,857	221,544
その他	155,315	131,067
流動負債合計	6,264,871	6,579,084
固定負債		
長期借入金	1,973,020	1,843,010
繰延税金負債	17,901	30,238
退職給付引当金	105,481	111,829
役員退職慰労引当金	506,339	98,652
その他	102,375	91,639
固定負債合計	2,705,117	2,175,371
負債合計	8,969,989	8,754,455

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,885,734	4,885,734
資本剰余金	6,335,992	6,335,992
利益剰余金	△8,003,598	△7,857,213
自己株式	△411	△411
株主資本合計	3,217,717	3,364,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,248	59,906
その他の包括利益累計額合計	33,248	59,906
純資産合計	3,250,965	3,424,009
負債純資産合計	12,220,955	12,178,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,536,641	3,755,475
売上原価	3,736,828	3,072,048
売上総利益	799,812	683,427
販売費及び一般管理費	583,124	597,562
営業利益	216,688	85,864
営業外収益		
受取利息	994	827
補助金収入	61,304	55,812
その他	19,882	20,173
営業外収益合計	82,182	76,813
営業外費用		
支払利息	97,142	83,455
その他	13,764	8,956
営業外費用合計	110,907	92,411
経常利益	187,963	70,266
特別利益		
固定資産売却益	—	17,163
役員退職慰労引当金戻入額	—	74,036
補助金収入	135,037	—
特別利益合計	135,037	91,200
特別損失		
固定資産売却損	—	403
固定資産除却損	397	727
減損損失	30,629	—
たな卸資産評価損	24,620	—
特別損失合計	55,646	1,131
税金等調整前四半期純利益	267,354	160,335
法人税、住民税及び事業税	42,167	7,435
法人税等調整額	△7,422	6,514
法人税等合計	34,744	13,950
少数株主損益調整前四半期純利益	232,609	146,385
四半期純利益	232,609	146,385

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,609	146,385
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	3,773	26,658
その他の包括利益合計	3,773	26,658
四半期包括利益	236,383	173,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,383	173,043

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	267,354	160,335
減価償却費	336,507	305,564
減損損失	30,629	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△253	△514
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△612	6,348
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△493	△407,686
受取利息及び受取配当金	△1,028	△878
支払利息	97,142	83,455
為替差損益 (△は益)	△1,147	△2
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△16,760
固定資産除却損	397	727
補助金収入	△196,341	△55,812
たな卸資産評価損	24,620	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△119,813	47,944
たな卸資産の増減額 (△は増加)	85,048	56,682
仕入債務の増減額 (△は減少)	△60,992	△24,822
未払又は未収消費税等の増減額	15,962	△3,774
その他の資産の増減額 (△は増加)	23,015	7,222
その他の負債の増減額 (△は減少)	24,186	332,015
その他	△644	△1,029
小計	523,537	489,013
利息及び配当金の受取額	1,100	898
利息の支払額	△96,712	△83,260
補助金の受取額	196,341	55,812
災害損失の支払額	△242,329	—
法人税等の支払額	△15,084	△43,250
法人税等の還付額	21,890	56
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,742	419,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△146,510	△118,613
有形固定資産の売却による収入	—	17,441
無形固定資産の取得による支出	△430	—
投資有価証券の取得による支出	△629	△543
投資事業組合からの分配による収入	4,000	12,000
貸付けによる支出	△250	—
貸付金の回収による収入	603	573
その他	—	△54,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143,216	△143,654

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△198,552	△111,552
長期借入金の返済による支出	△180,375	△177,183
リース債務の返済による支出	△1,447	△2,596
割賦債務の返済による支出	△14,722	△14,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	△395,097	△306,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,147	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△148,424	△30,455
現金及び現金同等物の期首残高	1,236,011	1,439,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,087,587	1,408,693

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガラス基板	精密研磨布	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,983,994	1,386,592	4,370,586	166,055	4,536,641	—	4,536,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	87,292	87,292	187,337	274,630	△274,630	—
計	2,983,994	1,473,884	4,457,879	353,393	4,811,272	△274,630	4,536,641
セグメント利益又は損 失(△)	108,913	215,745	324,658	△74,431	250,227	△33,538	216,688

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石英事業、産業用機械事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△33,538千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「その他」の区分に含めている石英事業において、事業撤退を意思決定したことから、当第2四半期連結累計期間において減損損失30,629千円を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガラス基板	精密研磨布	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,567,736	1,067,710	3,635,447	120,028	3,755,475	—	3,755,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	19,025	19,025	11,932	30,958	△30,958	—
計	2,567,736	1,086,736	3,654,473	131,961	3,786,434	△30,958	3,755,475
セグメント利益又は損 失(△)	146,666	30,862	177,529	△110,834	66,695	19,169	85,864

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額19,169千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。